

貸借対照表

グロース・アーキテクチャ&チームス株式会社

令和 6年 8月 31日 現在

単位：円

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【 流 動 資 産 】	【 176,245,268 】	【 流 動 負 債 】	【 57,215,006 】
現 金 及 び 預 金	140,316,823	買 掛 金	9,052,908
売 掛 金	28,134,168	未 払 金	18,309,970
契 約 資 産	7,292,560	未 払 費 用	9,321,215
仕 掛 品	480,927	未 払 法 人 税 等	8,499,500
前 払 費 用	20,790	未 払 消 費 税 等	6,259,000
【 固 定 資 産 】	【 6,023,140 】	賞 与 引 当 金	5,772,413
(投 資 そ の 他 の 資 産)	(6,023,140)	負 債 合 計	57,215,006
繰 延 税 金 資 産	6,023,140	純 資 産 の 部	
		【 株 主 資 本 】	【 10,000,000 】
		資 本 金	10,000,000
		(利 益 剰 余 金)	(115,053,402)
		利 益 準 備 金	2,500,000
		そ の 他 利 益 剰 余 金	112,553,402
		繰 越 利 益 剰 余 金	112,553,402
		純 資 産 合 計	125,053,402
資 産 合 計	182,268,408	負 債 ・ 純 資 産 合 計	182,268,408

第6期 個 別 注 記 表

I. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産の評価基準及び評価方法

仕掛品

個別法による原価法

2. 引当金の計上基準

賞与引当金

従業員の賞与支給に備えるため、支給見込額の当事業年度負担分を計上しています。

3. 収益及び費用の計上基準

商品又は製品の販売に係る収益は、主にソフトウェア及び機器、ライセンスの販売であり、顧客との販売契約に基づいて商品又は製品を引き渡す履行義務を負っております。当該履行義務は、商品又は製品を引き渡す一時点において、顧客が当該商品又は製品に対する支配を獲得して充足されると判断し、引渡時点で収益を認識しております。

コンサルティング又はシステム開発に係る収益は、主に開発プロセス整備に関する教育研修、コンサルティング、各種システムの新規開発、既存システムのメンテナンスであり、顧客との請負契約又は準委任契約に基づいて各種サービスを提供する履行義務を負っております。当該契約は、一定の期間にわたり履行義務を充足する取引であり、履行義務の充足の進捗度に応じて収益を認識しております。

当社が代理人として商品の販売に関与している場合には、純額で収益を認識しております。

4. その他の計算書類作成のための基本となる重要事項

消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

II. 貸借対照表に関する注記

関係会社に対する金銭債権債務

金銭債権

15,070,981 円

金銭債務

21,533,439 円

III. 損益計算書に関する注記

関係会社との取引高

売上高

27,867,636 円

外注費等

104,658,694 円

IV. 株主資本等変動計算書に関する注記

1. 当事業年度の末日における株式の種類及び数

普通株式

1,000 株

2. 当事業年度中に行った剰余金の配当に関する事項

該当事項はありません。

V. 税効果会計に関する注記

繰延税金資産の発生の主な原因別の内訳 (円)

繰延税金資産

未払事業税	772,810
未払事業所税	83,569
賞与引当金	1,993,023
賞与引当分法定福利費	298,956
労働保険料	42,123
未払費用	2,832,659
繰延税金資産合計	<u>6,023,140</u>

VI. 1株当たり情報に関する注記

(1) 1株当たり純資産額	125,053 円 40 銭
(2) 1株当たり当期純利益	31,882 円 42 銭

VII. 当期純利益

31,882,429 円